

～3学期の主な学校行事の紹介～

東小学校

○里神楽鑑賞・体験学習(3年生)



2月3日(火)、3年生を対象に古くから伝わる里神楽、通称「板倉のひよっこ」の鑑賞と体験が行われました。実際に太鼓をたたいたり、歩き方を教わりながら、面をつけて演舞をまねてみたりと、伝統を学び、貴重な体験ができました。

リズムをとるのがたのしい～▶

◀ひよっこって、しゅさが面白い



○「板倉町への提言」～総合的な学習～(6年生)

2月5日(木)に町教育委員会、総務課の方を迎えて行いました。「廃校の活用」「コミュニティ活動」「防災」「町の発信」などの提言も地元愛にあふれた素晴らしいプレゼンテーションでした。聞いていただいた町役場の方からもたくさんお褒めの言葉をいただきました。みんなで考えた「提言」です!▶



○新潟板倉の豊原小学校と交流授業(5年生)



▲自分たちの取り組みを発表したよ ▲オンラインでみんなとつながる

2月10日(火)、新潟県上越市板倉区にある豊原小学校と交流授業を行いました。地元の紹介や取り組んだ学習内容について発表し合いました。豊原小学校では「豊原米」の米づくり体験に取り組んでいて、収穫したお米を後日、プレゼントしてくれるというサプライズもありました。互いを知り、有意義で楽しい時間を過ごすことができました。

○浮世絵体験授業(6年生)



2月17日(火)、群馬歴史博物館の職員が講師となり、江戸時代から伝わる「浮世絵」について特別授業が行われ、多色刷りの技法でミニ浮世絵をする体験を行いました。日本の歴史と伝統を学びながら、真剣な様子で取り組んでいました。

多色刷りの技法ってすごい!!▶



教育委員会

研究報告会を行いました～板倉町教育研究所～

板倉町教育研究所では、「自己の課題を把握し、解決に向けて動き出す、自律した児童生徒の育成」をテーマに2年間研究を重ねてきました。報告会には、各小中学校の先生方約50名が参加し、研究員の報告に熱心に耳を傾けました。報告会では、児童生徒が主体的に活躍できる場面設定(授業や行事等)についての提案や実践が報告されました。研究所長でもある赤坂教育長からは「児童生徒の変容が数値化されており、素晴らしい報告会だった。報告会で得た様々なアイデアを明日からの実践に生かして欲しい」と研究員を労う言葉がありました。





西小学校



▲戦略か、ひらめきか

○クラブ活動は楽しいな！！

本校のクラブ活動は、12月から年7回、月曜日の6校時に行われています。児童が所属する集団の生活を楽しく豊かなものにする意図の下に、共通の興味・関心を追求する活動を自発的・自治的に行うことによって、自立性や社会性を養い、個性の伸長を図るために実施されています。

クラブは、バドミントン、卓球、手芸、マンガ、外遊び、室内遊び、段ボール工作の7つがあり、4～6年の児童が、自分の興味・関心をもったクラブに所属しています。その活動の中で、同学年の児童と交流を深め、異学年の児童と関わることを通して、上学年への憧れや下学年との関わり方の楽しさや難しさを実感しています。来年度は、5月から年12回の実施を予定しています。



▲シャトルを必死に追いかける！



○1年間の学習の成果を発揮しよう！！(CRTテストの様子)



CRTテストが2月9日(月)と10日(火)の2日間にわたり、実施されました。

CRTテストとは、学習指導要領(※1)に示された目標をどれだけ達成したかを個々の目標に照らして評価する、いわゆる絶対評価(※2)の立場から標準化されたテストです。1～4年生は国語・算数の2教科、5・6年生は国語・算数・理科の3教科が実施されました。CRTテストに向けて、児童は



冬休みの宿題や3学期の宿題、朝学習等を通して、1年間のまとめの学習に取り組み、本番を迎えました。その結果を受けて、児童一人ひとりの学習への取組方や教員の授業力向上に生かしていきたいと思ひます。来年度は1・2年生は国語・算数の2教科、3～6年生は国語・社会・算数・理科の4教科で実施される予定です。

※1：文部科学省が定める全国の学校教育の質を保证するための基準
※2：集団内の順位に左右されず、個人の成果や能力を評価する手法



板倉中学校

○「スキー教室」(2年生)

2年生は、1月27日(火)から29日(木)の2泊3日で、新潟県の岩原高原スキー場でスキー教室を行いました。今年は初日が晴天、2日目小雪、3日目吹雪と山の天候が変わる3日間でした。それでも、インストラクターによるスキーレッスンを受け、3日目にはそれぞれが上達して、自由滑走を楽しみました。「Three Daysで自然に親しみ、ケガに気をつけてスキーを楽しもう!!」のスローガンの目標を達成しました。



◀リフトに乗り、いざ初コース



グループレッスンで、上達間違いなし▶

○「立志の集い」(2年生)

2年生は14歳という年齢を節目として、1年後の進路選択に向け、将来への志や生き方に対する自覚を高めるため、講師を招いて、礼儀作法を身につける講義を受講しました。そして、6年後の「二十歳のつどい」で開封する自分へのメッセージをタイムカプセルに入れました。



▲6年後の自分は？そして、6年前の自分は？

